

令和 7 年度 松阪商工会議所青年部

設立 35 周年記念式典

次第

日時 令和 8 年 1 月 17 日(土)

受付 12 : 30

開会 13 : 00

場所 松阪市営嬉野ふるさと会館

- 一. 開会宣言
- 一. 国歌「君が代」斉唱
- 一. 商工会議所青年部の歌「伸びゆく大地」斉唱
- 一. 商工会議所青年部「綱領」朗読「指針」唱和
- 一. 主催者代表挨拶
- 一. 祝辞
- 一. 来賓紹介
- 一. 祝電披露
- 一. 主催者紹介
- 一. 歴代会長紹介
- 一. 松阪 Y E G アップデートの軌跡
- 一. 感謝状・記念品贈呈
- 一. 歴代会長代表挨拶
- 一. 日本商工会議所青年部第 39 回東海ブロック大会 松阪大会 PR
- 一. 閉会宣言

ご挨拶

松阪商工会議所青年部
令和7年度会長

橋本 耕成



松阪商工会議所青年部（松阪YEG）は、設立35周年という大きな節目を迎えました。これもひとえに、松阪YEGを築き、繋いでくれた諸先輩方の「勇気」と「情熱」の賜物であり、その功績に心より敬意を表します。また、日頃より多大なるご支援を賜っております松阪商工会議所をはじめ、関係各位の皆様には会員一同心より感謝を申し上げます。

変化の激しい時代だからこそ、先人への感謝を忘れず、受けた恩を私たちの手で地域へ、そして次世代へと返していくことが何よりも大切であると確信しております。その想いを込め、本年度松阪YEGは「感謝報恩~その想いが地域を変える~」というスローガンを掲げ活動をしてまいりました。自身が成長し、自企業を発展させ、地域の未来に貢献する。その想いが、新しい松阪を創っていくことに繋がると信じています。

設立35周年という節目を迎えるにあたり、令和8年度日本商工会議所青年部第39回東海ブロック大会松阪大会に向けて、そしてこれからも地域に必要とされる団体であり続けるべく、誠心誠意取り組んでまいります。

結びに、本記念式典の開催にあたりご支援を頂きましたすべての皆様に感謝を申し上げるとともに、今後とも松阪YEGへの変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

松阪商工会議所青年部
設立35周年実行委員会
実行委員長

加藤 泰大



この度、松阪商工会議所青年部は設立35周年という大きな節目を迎えました。ここに記念式典ならびに記念祝賀会を開催できますことを、心から嬉しく存じます。これもひとえに、日頃より当青年部の活動をご支援くださる関係各位、そして35年もの長きにわたり活動を積み重ねてこられた諸先輩方に、深く感謝申し上げます。

振り返れば2020年からの5年間は、コロナ禍に翻弄された激動の歳月でした。その荒波の中で、歴代会長の皆様はその年ごとに、地域や会員を取り巻く環境を真摯に見つめ、それぞれの熱い想いを胸に最善の形を模索してこられました。こうした困難な状況下にあっても、決して歩みを止めることなく五年間活動を継続してこられたのは、歴代リーダーの決断と、メンバー全員が研鑽と交流への情熱があったからこそと確信しております。

時代の変化に即して図ってきた組織のアップデートは、今や松阪YEGの強固な礎となりました。本事業スローガン「明日へのアップデート」には、先人が築いた35年の伝統を継承しながら、現状に甘んじることなく自らを更新し続けるという強い決意を込めています。

結びに、多大なるご支援を賜りましたすべての皆様に感謝申し上げるとともに、私たちは情熱を持って明日を創り変え続けることを誓い、挨拶とさせていただきます。

ご 祝 辞

松阪市長

竹上 真人 様



松阪商工会議所青年部が創立35周年を迎えられたことを、心よりお祝い申し上げます。

30周年の節目から今日までの5年間、新型コロナウイルスという未曾有の事態に直面し、社会の在り方が根本から覆される激動の時代を歩んできました。対面での交流が制限され、経済活動が停滞する中でも、皆様が知恵を絞り、地域の絆を絶やさぬよう奔走されてきた姿に深く敬意を表します。

こうした困難を経て迎えた35周年の節目に、「明日へのアップデート~過去に感謝し、未来へ繋ぐ~」という記念事業テーマを掲げられたことは、誠に意義深いものと感じております。

今、私たちの前には、デジタル化の加速や持続可能な社会への移行、多様な価値観の共生など、新しい時代の波が押し寄せています。これまでの慣習にとらわれず、変えるべきものを柔軟に変えていく「勇気」こそが、今まさに求められている「アップデート」の本質ではないでしょうか。

同時に、歴代の先輩方が積み上げてこられた35年の歩みに深く「感謝」し、守るべき伝統を大切にしながらも、今の時代に即した変化を柔軟に取り入れていくことこそが、次の世代へ松阪の誇りを「繋ぐ」確かな一歩になると信じています。

地域経済を牽引する若きリーダーである皆様が、情熱を持って新しい時代を切り拓いていかれることを心より期待しています。

ご 祝 辞

松阪商工会議所
会頭

北村 俊治 様



松阪商工会議所青年部が設立35周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

松阪商工会議所青年部は、平成2年10月4日に81名の会員で設立されて以来、歴代会員並びに現役会員の皆様のご尽力により、現在では140名を超える大きな組織へと発展されました。

地域の未来を担う青年経済人として、日々研鑽を積み重ねながら、松阪のみならず県内外の青年部会員との多様な交流や、積極的な事業活動を通じて地域の活力向上に寄与されていることに、心より敬意を表します。

さて、現在、地域を取り巻く経済環境は、物価高の進行や人口減少による人手不足を背景に、賃金の引上げや人材確保、加速するデジタル化への対応などが、多くの事業所にとっての経営上の重要課題となっています。このように事業環境が大きく変化する中、省力化につながる設備投資やDX化の推進など、生産性向上への取組は、事業所が持続的に発展していく上で欠かせない要素となっています。加えて、地域産業の特色を踏まえた新たな価値創造への挑戦も、これからの地域経済の成長において大きな意義を持ちます。

青年部の皆様には、これまで培われた柔軟な発想力と行動力を活かし、地域経済の未来を力強く切り拓いていただくとともに、地域の活力を未来へとつなぎ、「明るい未来の子供たちの為に」、地域の魅力を守り育てていただくことを期待しております。

結びに、設立35周年という節目が新たな飛躍の契機となるよう、松阪商工会議所青年部のますますのご発展と、青年部会員皆様のご健勝ご活躍を心より祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

ご 祝 辞

松阪商工会議所青年部OB会
会長

宇野 雄介 様



松阪商工会議所青年部が三十五周年という大きな節目を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

発足以来、諸先輩方の熱意と行動の積み重ねに加え、青年部現役メンバーのたゆまぬ努力により、現在では会員数一四〇名を超える、県下を代表する経済団体へと力強く成長されました。

一昨年の三重県連大会、そして本周年事業へと続く歩みの中で、橋本会長が掲げられた「感謝報恩~その想いが地域を変える~」という言葉は、青年部の原点と責任を改めて私たちに示してくれました。また、本周年事業において加藤実行委員長が発信された「僕たちはどう生きるか」という問いは、経営者として、そして地域を担う一人の人間としての在り方を深く考えさせる力強いメッセージであります。

これらの想いを共有し、事業として形にしてきた経験は、団体としての成長にとどまらず、参加された一人ひとりの経営者としての覚悟や器を確実に育ててきたことでしょう。

私たちOB会は、青年部での経験が、その後の人生や経営の確かな礎となることを身をもって知っています。今後も現役の皆様を支え、ともに松阪の未来を創っていく存在であり続けたいと思っています。

青年部のさらなる飛躍と、会員皆様のご健勝、ご活躍を心より祈念し、祝辞といたします。

ご 祝 辞

東海ブロック商工会議所青年部連合会
会長

加藤 寛之 様



松阪商工会議所青年部(以下松阪YEG)が、このたび、創立35周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より東海ブロック商工会議所青年部連合会(以下東海ブロックYEG)の活動に対して多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この35年の歴史には、時代の変化に柔軟に対応しながら、一步ずつ歩を進めてこられた諸先輩方のご尽力と、親会の皆様のご支援、また、関係各所の皆様との協力関係があり、この日を迎えられたことと存じます。これまでの歩みに携わってこられたすべての方に、また、その歴史を未来に繋ぐと、新たな一步を踏み出す現役会員の皆様に深く敬意を表します。

令和7年度東海ブロックYEGは「One Team 東海!~ひとつになろう、より良い未来にむかって」をスローガンに掲げ、活動しております。多くのメンバーとともに活動をする中で、違う地域のメンバーの見識に触れ、地域課題の解決やそれぞれのビジネスの発展に繋がる出逢いにブロックでの活動は溢れております。これからも、ともに高め合い、松阪YEG・東海ブロックYEGにしかできないことでそれぞれの地域を一緒に盛り上げてまいりましょう。

結びに、このめでたき節目を経て大きなチャレンジに向かう松阪YEGのさらなる飛躍、ご発展と地域商工業の振興、皆様の企業のご繁栄、そして、地域の益々のご発展を心からお祈り申し上げお祝いのご挨拶とさせていただきます。

ご 祝 辞

三重県商工会議所青年部連合会
会長

市野 智康 様



松阪商工会議所青年部設立35周年、誠におめでとうございます。

三重県商工会議所青年部連合会会長として、心よりお祝い申し上げます。

貴青年部は、設立以来35年にわたり、地域を想い、仲間とともに行動し、松阪の「まちづくり」を力強く牽引してこられました。その歩みは、どのような苦難があったとしても時代の変化に真正面から向き合い、挑戦を積み重ねてきた証であり、先人の皆様の情熱と覚悟に深い敬意を表します。

令和7年度の三重県商工会議所青年部連合会のスローガンは、『進取果敢 ～「選択」と「集中」の時代へ、いざ未来を切り拓かん～』です。世間を震撼させた令和6年4月の人口戦略会議における消滅可能性自治体の分析、三重県では若年層の県外流出が顕著に進行しており、私たちの社業、そして商工会議所青年部活動においても様々な課題が山積しています。今こそ、私たちが愛する地域を守るために、「どのような選択をして」「何に力を集中させるのか」を見極め、責任を持ち、勇敢に行動を起こす姿勢が求められています。

松阪商工会議所青年部が培ってこられた結束力と行動力は、まさにその精神を体現するものです。次代を担う人材を育み、新たな価値を創出し続ける存在として、次の10年、その先の未来を切り拓いていかれることを心より期待しております。

結びに、貴青年部のさらなる飛躍と、会員皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、35周年のお祝いの言葉とさせていただきます。